

Aコース ～飛鳥・白鳳の道～

移動距離
約5km

JR志都美駅	約1.0km 12分	1 念通寺	約0.3km 5分	2 志都美神社	約0.3km 6分	3 武烈陵治定地	約1.2km 15分	4 正楽寺	約0.1km 1分	5 平野塚穴山古墳	約0.3km 5分	6 平野2・3号窯	約1.1km 15分	7 史跡尼寺廃寺跡	約0.7km 10分	JR畠田駅
--------	---------------	-------	--------------	---------	--------------	----------	---------------	-------	--------------	-----------	--------------	-----------	---------------	-----------	---------------	-------



1 念通寺の不動明王石仏

市指定文化財

念通寺境内の不動堂には、不動明王石仏（市指定文化財）と虚空蔵石仏、制多迦童子が祀られています。このうち、不動明王石仏は鎌倉時代初期の作風を残す、県内でも貴重な石仏です。明治時代の神仏分離令により、志都美神社の境内にあった明王院から念通寺に祀られました。

2 志都美神社の社叢

県指定天然記念物

平安時代初期の弘仁4年（813）、藤原鎌足の六世孫、片岡綱利が片岡家の鎮守として祠を建てたのが始まりと伝えられています。本殿は三間社流造の銅板葺で、江戸時代中期の建立と考えられています。元禄年間（1688～1704）に盲目の僧が境内で湧いていた清水で目を洗うと霊験があったという伝承から『大和名所図絵』などには「清水八幡」として紹介されています。本殿の背後に広がる森（社叢）は、貴重な自然が保たれていることから県の天然記念物に指定されています。

3 武烈陵治定地

第25代武烈天皇の陵墓として明治時代に当地に治定されました。墳丘と推定される丘陵には豊かな森が広がっています。

4 正楽寺の線刻阿弥陀石仏

市指定文化財

正楽寺の境内には、線刻阿弥陀石仏（市指定文化財）や地藏石仏が祀られています。このうち、線刻阿弥陀石仏は平安時代後期の様式を残しており、県内で類例の少ない珍しい石仏です。

5 平野塚穴山古墳

国指定史跡

平野の集落には平野1号墳（平野車塚古墳）、平野2号墳、平野3・4号墳（消滅）、平野塚穴山古墳（国指定史跡）など、7世紀代にかけてつくられた古墳があったことが知られています。江戸時代の絵図から平野3号墳は武烈天皇陵、平野塚穴山古墳は顕宗天皇陵として認識されていたこと

がわかります。平野2号墳からは、全長約11mの巨大な横穴式石室がみつかかり、棺を置くための全国的にも珍しい土製の棺台（市指定文化財）が出土しました。平野塚穴山古墳は二上山の凝灰岩で構築された全長4.5mの横口式石槨で、耳環をはじめ、夾紵棺等の漆塗棺の断片が出土しています。漆塗棺は天皇や皇子級の棺として使用されていることや、平安時代の『延喜式』の記述などから、被葬者は皇極（齊明）天皇や孝徳天皇の父にあたる茅渟王とする説があります。古墳は7世紀中頃から後半の築造と推定され、北東約900mに所在する尼寺廃寺跡の造営時期と重なることから、同じ一族によって造られたと考えられています。

6 平野2・3号窯

市指定文化財

平野古墳群の北側の丘陵には、6～7世紀代の須恵器や瓦を焼成した5基の窯跡がつくられました。これらの窯跡は平野窯跡群と呼ばれ、奈良盆地では最も古い窯跡です。このうち、平野2・3号窯（市指定文化財）は、白鳳台3号児童公園内に保存され、現在では子供たちの遊び場となっています。

7 史跡尼寺廃寺跡（尼寺北廃寺）

国指定史跡

古くから尼寺の集落内では古瓦が表採されることが知られており、北は尼寺北廃寺、南は尼寺南廃寺と呼ばれていました。このうち、尼寺北廃寺は発掘調査によって7世紀後半に造営された、北に金堂、南に塔を配置し、それらを回廊で囲んだ東に中門を設けた、東面する法隆寺式伽藍配置であったことがわかりました。現存するものとしては全国最大の塔心礎とともに、耳環などの舍利荘嚴具（市指定文化財）もみつかかりました。周辺には平野古墳群や平野窯跡群もあり、7世紀代の古墳と寺院、窯跡が近接して存在する数少ない地域です。そのため、古代における葛城地域の様相を考える上で重要な寺院として位置づけられています。

※駐車場 25台程度・ガイダンス施設有



1 不動明王石仏



2 志都美神社拝殿



3 武烈陵治定地



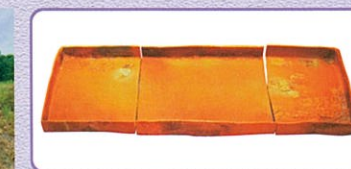
4 線刻阿弥陀石仏



地藏石仏



5 平野塚穴山古墳



棺台



6 平野2・3号窯



平野2号墳(石室)



舍利荘嚴具



7 史跡尼寺廃寺跡塔跡(整備後・北から)



史跡尼寺廃寺跡塔跡(発掘調査時・南から)